

2017/10/11

会員各位

一般社団法人 京都府臨床工学技士会

会長 相田伸二

京都府臨床工学技士会 医工連携カンファレンス定例会

第一回 ”キックオフ” セミナー 開催のご案内

拝啓 清秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。昨今、医療現場の課題を解決する医療機器開発は工学的資質を持ち医療現場で働く“臨床工学技士”に目が向けられており、日本臨床工学会では「臨産学連携」委員会が発足し事業展開されております。当技士会においても臨床および医療機器管理業務に従事する臨床工学技士から臨床現場の諸問題を提示し、問題解決型の医療機器・材料開発を地域企業、研究機関と連携してできる環境を整備したいと考え、継続的な医工連携活動を推進するためカンファレンス定例会を計画しました。記念すべき第一回は、既に医工連携活動されている方々より国や機関の施策、企業との連携、機器開発の進め方や仕組み、臨床工学技士による連携事例など多方面から講演頂く“キックオフ”セミナーを開催いたします。ご参加のほどよろしくお願いいたします。

敬具

記

日時 2017/12/3（日曜日）13：00～16：30

場所 三菱京都病院 3F 講堂（京都市西京区桂御所町1番地）

参加費 無料 ※事前登録制 先着100名 専門分野は問わず。

参加登録先 URL <http://ptix.at/UQgPPu>

問い合わせ先 TEL：075-381-2111 担当 篠原智誉（三菱京都病院 臨床工学科）

Email address：tomotaka.shinohara@mitsubishi-motors.com

プログラム 12:00～ 参加受付

13:00～ 開催挨拶、以後の定例会について

13:35～ 国の施策と将来の視点（WEGO委員 経済産業省 元国立循環器病研究センター 西垣孝行様）

14:10～ 医工連携の実際 メーカーとの関わりと臨床工学技士の役割

（一般社団法人日本の技術をいのちのために委員会 理事 西謙一様）

14:40～ 医工連携におけるデザイン（WEGO代表委員 アート&デザイナー 大浦イッセイ様）

15:10～ 臨産学連携と課題（ニーズ）、ビジネスモデル（西神戸医療センター 加藤博史様）

15:40～ 実例報告と契約について（神戸市立医療センター中央市民病院 吉田哲也様）

16:10～ 質疑応答および閉会挨拶

以上